

エデュサン

edu sun

2024 special edition

2-5面

学校・塾 あいさつ

新年に寄せて

like

future

早稲田アカデミー ニューヨーク校

オンライン受講が可能です!

早稲アカ
DUAL

校舎での「対面授業」 オンライン「双方向Web授業」
両方やります! 選択できます!

新規入塾受付中

「本気でやる子」を育て、全力でサポートします!
無料の個別カウンセリング・体験授業についてもお気軽にお問い合わせください。

■ ニューヨーク校 通常授業時間割 (2024年2月〜) ※新中1英語は2024年4月より開講いたします。

学年	コース	科目	日程	時間
新小1	ジュニア	国語・算数	土曜	10:30~12:00
新小2	ジュニア	国語・算数	火曜	16:30~18:00
新小3	ジュニア	国語・算数	水曜	17:00~19:10
新小4	受験	国語・算数	火曜	16:30~19:40
		社会・理科	木曜	17:00~19:10
新小5	受験	国語・算数	水曜・金曜	16:30~19:40
		社会・理科	火曜	16:30~19:40
新小6	受験	国語・算数	水曜・金曜	16:30~19:40
		社会	水曜	20:00~21:30
		英語	木曜	18:10~19:40
		理科	金曜	20:00~21:30
無学年	英語対策講座	準1級	土曜	14:00~16:00
		2級	火曜	20:00~21:30
		準2級	木曜	20:00~21:30
		3級	木曜	16:30~18:00



学年	コース	科目	日程	時間
新小5	基本	国語・算数	水曜	17:00~19:10
新小6	基本	国語・算数	木曜	16:30~19:40
新中1	受験	国語	火曜	20:00~21:30
		数学	木曜	20:00~21:30
		英語(※)	金曜	20:00~21:30
		社会・理科	土曜	16:30~18:40
新中2	受験	数学	火曜	20:00~21:30
		英語	水曜	20:00~21:30
		国語	金曜	20:00~21:30
		社会・理科	土曜	17:40~20:00
新中3	受験	国語①	火曜	18:10~19:40
		英語	火曜	20:00~21:30
		数学T	水曜	18:10~21:30
		国語②	木曜	18:10~19:40
		数学R	木曜・金曜	20:00~21:30
社会・理科	土曜	19:00~21:10		

新小1~新中3保護者様 対象

ニューヨーク校 新年度説明会

1/7日・14日 無料

2024年2月から開講する新年度の、小1~中3向けの各コース内容や、早稲田アカデミーのカリキュラムの特長、サポート体制、双方向Web授業などについて詳しくご説明します。

時間▶11:00~12:00
※米国東部時間

会場▶早稲田アカデミー
ニューヨーク校

※オンライン (Zoom) でも
ご視聴いただけます。

詳細はこちら



帰国後は

随時、早稲田アカデミー日本国内校舎の通常授業への参加が可能です。

首都圏に約190校展開しています。

クラス分けテスト・体験授業をご希望の際にはWebよりお問い合わせください。

新小4~新小6保護者様 対象

2024年度小学4年生~6年生向けにLOGOSの理念や授業の特徴を詳しく説明いたします。

帰国生専門
λóγos
LOGOS AKADEMEIA

新年度説明会

1/13日・1/20日

会場▶LOGOS AKADEMEIA
※オンライン (Zoom) でもご視聴いただけます



小6・中3生徒 対象

入試直前対策講座

会場▶ (オンライン形式での
ExiV渋谷校 受講も可能です。)

小6 1/9日・1/30日 中3 1/9日・2/5日
【全16日間】 【全20日間】

首都圏の難関校合格を目指し、入試直前期に帰国される方をサポート。
少人数制の授業で、面接練習や作文添削も実施いたします。

詳細はこちら



ニューヨーク校の
ホームページはこちら



上記の講座やイベントの詳細・お申込方法については、
ニューヨーク校までお問い合わせください。

newyork@waseda-academy.com 914-698-1100
1600 HARRISON AVE. SUITE 103 MAMARONECK, NY 10543



新年を迎え、各学校・塾では
 新学期が始まります。
 そこで今回は、先生、保護者、
 そして児童・生徒の皆さんに
 新年の抱負と学校・塾の
 魅力についてお聞きしました。

令和六年 元旦



ニューヨーク日本人学校
 The Japanese School of New York



校長
岡田 雅彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は関係の皆様には大変お世話になりました。本校は日本政府からの支援の下、日本の学習指導要領をもとに、日本語での教育を進める小中一貫校です。進んで学習し最後までやり抜く

取組み、思いやりの心を育んでおります。また、本年も英語教育の充実と学年ごとに現地理理解教育や学校間交流会を行い、アメリカに住んでいるという環境を生かして多様性の醸成に取り組んでまいります。さらに、日本人としてのアイデンティティとグローバルな考えをバランスよく育成するため、様々な講師による講演会の開催を考えております。これまでの伝統を継承し、子供たちのSmileがあふれ、Happyを感じる学校づくりを進めてまいりたい所存です。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



PTO 会長
久保田 暁彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本校は2022年夏にリバーサイド校舎へと移転し、無事に1年が経過しました。ご協力くださいました多くの方々に深く感謝申し上げます。

本校は日本政府、企業の皆様の支援の下、日本の学習指導要領に沿った授業に加え、米国人講師による生徒児童の語学レベルに合わせた英語教育が行われ、グローバル時代を生きる子供たちにとって素晴らしい教育環境であると感じています。初等中等一貫教育であることから、学年を超えて互いに協力し合い、思いやりの精神を学ぶと共に、少人数制である利点を生かして自発的に学ぶ姿勢が身につく、日々子供の成長を感じる事ができて、保護者として大変喜ばしく思っています。



中等部生徒代表
山田 晴仁

新年あけましておめでとうございます。2023年はニューヨーク

日本人学校がリバーサイド校舎に移転してから一周年を迎えました。最初は新鮮な雰囲気での連続だった新校舎も今では元気で笑顔に溢れた親しみのある校舎となりました。また、初等部・中等部が丸となって取り組んだ運動会やスクールフェスティバルなどの学校行事、日々の学校生活を通して、児童生徒の絆をより深めることができました。2024年は児童生徒がより充実した毎日過ごし、一生忘れることのない最高の学校生活を創り上げていくことができるようさらに努力し、移転2年目として新しい歴史を、みんなで刻んでいきたいです。



初等部児童代表
坂本 ちえ

新年あけましておめでとうございます。今年でリバーサイド校

舎に移転し、早2年になります。ニューヨーク日本人学校は、休み時間や縦割り遊びなどで全学年と交流しており、一年生から九年生までがとて仲の良い学校です。日本人学校ならではの行事や交流を通して、校舎からは、全校児童生徒のたくさんの笑顔が毎日溢れています。出会い、そして別れがたくさんあるこの学校ですが、出会い別れてきた友達への思い出を胸に、いつまでも笑顔で絶やさない、一日を大切に生きていきたいと思います。



ニュージャージー日本人学校
 The New Jersey Japanese School



校長
櫻井 幹也

謹んで新年のお慶びを申し上げます。ニュージャージー日本人学校の特徴のひとつは、多くのつながりです。

少人数の環境では誰もが主役で、発表等の活動が自信や肯定感へとつながります。ESLやARTでは米人講師と、英語で結ばれ、自然と英語力が向上します。校外学習や現地校との交流は子供たちがアメリカ社会とつながり、多様性獲得やアイデンティティ確立へと導きます。日本語・進路指導は、帰国後の日本社会への適応に役立ちます。小中縦割り活動は、互いを尊重する心を育て、学校全体が「NJファミリー」となります。我々NJ校教職員は、今後もこのつながりの意義や価値をしっかりと認識し、より魅力ある学校運営の推進に努めてまいります。これからも皆様の御支援・御協力をお願い致します。



PTO 会長
加納 あきか

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本校は全校60人ほどの小さな学校ですが、少人数だからこそ一人ひとりの活躍の機会が多く、子どもたちは日々新しいことに意欲的に挑戦しています。一歩踏み出してチャレンジできるのも、小中を問わず学年を超えたつながりや温かい雰囲気がある学校にあるからだと思えます。

多数の文科省派遣者を含む経験豊かな先生方による日本のカリキュラム標準の授業やネイティブの先生方によるレベル別ESL教育により英語力を含めた確かな学力が身につきます。米国人の先生による美術の授業も人気です。更に低学年から行うスライドを用いた発表や、ICT機器を用いた情報共有する姿には驚かされました。NJ校の子どもたちが日々成長していく姿を見られることを幸せに思います。



生徒代表
坂倉 仁菜

新年明けましておめでとうございます。ニュージャージー日

本人学校の生徒会長、坂倉仁菜です。私はNJ校をより良くするためにやりたいことが二つあります。その一つは意見箱の活性化です。みんなの居心地が良くなるように全校から意見をもったり、続けて欲しいことを書いてもらったりする活動です。もう一つは、中等部では学習に関するクイズ大会を開催し、中等部内の仲を深め、学ぶことへの積極性を高めていきたいと考えています。これらの企画と運営を通してみんなが居心地のよい学校になるようにしていきたいです。



児童代表
山田 奈々

明けましておめでとうございます。楽しいお正月をお迎えしましょうか。

今年度私が抱負に抱いている言葉は、「追い続ける勇気があるのならば、全ての夢は必ず実現する。」です。来年度から私は中等部にあがります。その中で楽しくやることが、辛いこと、大変な場面に多々、出会うと思います。自分の夢を忘れず最後まで希望を持って突き進んでいきたいと思います。みなさん、今年もお体を大事にして、良いお年をお過ごしください。

ニューヨーク日本人学校
 オンライン参加も可能
学校説明会・個別相談会
2024年1月27日(土)開催
 受付 8:15~ 学校説明会 8:30~ 個別説明会 9:10~ (米国東部標準時間)

- ・ネイティブスピーカーによる週5~6hの少人数授業で、英語力を伸ばせる。
- ・文部科学省より派遣された教員による日本と同じ学習内容を学習できる。
- ・英語も学びながら、日本語もしっかりと保持できる。
- ・帰国受験の指導やサポートも充実している。

本校ホームページ www.gwjvs.org QRコードから、1月22日(月)までにお申し込みください。日本、海外にお住まいの方、どなたでも参加できます。

NJJS ニュージャージー日本人学校
 The New Jersey Japanese School 初等部・中等部

文部科学省から派遣された教員によるきめ細かな学習指導と充実した進路指導
 米人講師による英語活動・ESL・ART 現地校との交流

☎201-405-0888 njjs@newjerseyjapaneseschool.org
 uketsuke@newjerseyjapaneseschool.org
 Web: www.newjerseyjapaneseschool.org



ニューヨーク育英学園

Japanese Children's Society



学園長
岡本 徹

新年のお慶びを申し上げます。旧年中は温かいご支援をいただきありがとうございました。今年も又、当地に住む子ども達の心の拠り所として運営して参りたいと思います。

世界には300校以上の日本人学校や補習校があります。本学園は海外子女教育財団の文芸作品コンクールに於いて例年受賞する20校に選ばれています。一昨年はNY育英から5校(全日制部門、PWとNJ、M校のサタデースクール、サンデースクール)昨年4校の受賞があり、関係者を驚かせました。

子ども達は健気に日々の出来事や思った事を作文に書き詩にしています。日本語でも英語でも、そして将来はもう一ヶ国語も学び自分の表現力をつけてほしいものです。

これからの日本。これからの平和な世の中を作る為には今の若い世代の人格者育成が重要です。教育レベルの高い日本人なればこそ各機関の中心に立ちリーダーになっていくべきと思います。NY・NJメトロポリタン地区出身者から多くの人材が輩出される事を夢見ています。本年も宜しくお願い致します。



保護者代表
カーベル ミッシェル

新年明けましておめでとうございます。ニューヨーク育英学園は、日本の幼稚園及び小学校学習指導要領に準拠した教育を日本語にて行っています。また週10時間のネイティブ、バイリンガル教師による英語教育も行っています。通常授業以外にも、様々な行事を通して日本及び米国の文化を経験することができます。自ら経験し

考えることにより主体性を育てる教育方針は、豊かな人間形成を支えています。我が家は3人の子も達が3人とも親子教室、幼児部、小学部とフルにニューヨーク育英学園の恩恵に浴し立派なバイリンガルとなりました。ニューヨーク育英学園の教育現場に携わる全ての方々の真摯な姿勢に感謝いたしますとともに、今後益々のご発展をお祈り申し上げます。



児童代表
常盤 蕃山

明けましておめでとうございます。ニューヨーク育英学園でよくが一番好きな行事は、移動教室です。毎年、1・2年生、3・4年生、5・6年生にわかれていろいろなところに行きます。5・6年生は去年はフィラデルフィア、今年年はボストン・プリマス方面に行き、メイフラワー号に乗ってイギリスから来た人たちのことやジョン万次郎さんのことを学びました。ぼくが一番楽しかったのはボストンダイナミックスで最新のロボットを見たことです。ぼくも実際にロボットを操縦しようとしてみたかったです。

3学期にはぼくが好きなスケート教室があります。2024年も明るく楽しく過ごしたいです。

Lyceum Kennedy Japanese School



校長
新元 良一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。1997年の創立以来、本校は経験豊富な職員のきめ細やかな指導、目の行き届いたケア、さらにグラウンドセントラル駅から徒歩数分の利便性も加味され、皆様から大きな信頼をいただけてきました。

平日の全日制は3歳から5歳の幼児部、土曜課程は幼児部から中学部、高校部で構成されますが、その全日制で昨年春、日英バイリンガル・プログラムを開講しました。本プログラムでは併設のフレンチ・アメリカカンスクールの週半分の英語を主言語とする児童や先生たちと過ごします。残りの半分は日本人学校で保育を受け、言語や日本の文化を活動を通じて楽しく学びます。

全日制ではアフターケア・プログラムも始まりました。保育の後、夜の6時までお子様をお預かりし、お勤めの保護者の皆様に好評をいただいております。

「現代の国際社会に最も必要とされているのは教育の充実であると確信し、また真の国際人とは優れて自国の文化・言語に通じていなければならない」私も日本人学校の創立者で、リセ・ケネディ国際学校理事長だった故園田幸司博士が掲げたこの教育理念は、現在も継承されます。

皆様のご支援により築き上げてきた伝統を重んじつつ、本校は時代に応じた取り組みにも邁進して参ります。今後とも、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

リセ・ケネディ日本人学校

Lyceum Kennedy Japanese School



土曜課程保護者
マニング大原 夏美

リセケネディ日本人学校の全日課程幼児部に当時3歳半だった娘を通わせると、いろんな迷いがありました。日本語が一言もわからない上に、自分の意思を言葉で伝えることもできない年齢でした。親としても初めてのことが多くとても不安でしたが、それでも入校させる決心がついたのは、言うまでもなく担任の先生方の教育における熱心さでした。毎朝明るい声で生徒たちを迎え入れてくれる先生へ、まっしぐらに走っていく娘の後ろ姿を見る日が来るとは。

そして学校帰りのバスでは日本のわらべうたや手遊びを親子で楽しむようになり、会話もあつという間に英語から日本語へと変わっていききました。ほぼ諦めかけていた日本語教育。もしリセケネディ日本人学校との出会いがなかったら娘の日本語を聞くことはなかったかと想像すると、今はもう感謝の気持ちしかありません。ただ教科書通りに教え込むのではなく、生徒と保護者の心に寄り添って「きつと出来るから一緒に頑張ろうね」と、どんなときも全力で励ましてくれる大切な友人のような存在です。

幼児期には、子ども自身の意欲を育て、積極的に物事に取り組む姿勢を培うことが何よりも大切ですが、それは言葉による意思疎通が自由にできる環境が大前提であることを忘れてはなりません。本園では、日本語による「遊び込み」を通して、子ども同士の深いかわり合いから得られる楽しさや、人と触れ合う喜びを日々体験すること、心の安定を図ります。

不安のない環境で芽生える遊びに対する意欲は学習への意欲につながります。また、自然のうちに上手に2か国語を習得する基礎と自信を培い、総じてそれらの「体験」が将来、より広い社会に適応できる人格の形成に役立ちます。

アメリカに滞在されているご家庭にとってお子さんの第二外国語の取得も大事な要素になってきます。こどものくに幼稚園では園専属のESLの先生によるクラスを行っています。長い経験を基に作られたカリキュラムは、「コミュニケーション」が中心となります。椅子に座っ

こどものくに幼稚園

Kodomo Kuni



園長
早津 邑子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。1975年にクイーンズのパークウェイビレッジで4人の子どもの集団から始まったこどものくに幼稚園も今年で49年目、いよいよ来年は創立50周年という大きな節目の年を迎えます。ニューヨーク地区で最も古い日本人幼稚園として、たくさんのお友達を送りだしてまいりました。創立50周年記念誌作成に向け、これまで園から巣立って行ったたくさんのお友達やご母様お父様からご連絡を頂いています。さらに大きく成長し世界中で活躍している姿を知り、その成長の大事な一時期をこどものくに幼稚園で見守らせてもらえたことは、教育者として幸せなそして誇りの気持ちで一杯です。

幼児期には、子ども自身の意欲を育て、積極的に物事に取り組む姿勢を培うことが何よりも大切ですが、それは言葉による意思疎通が自由にできる環境が大前提であることを忘れてはなりません。本園では、日本語による「遊び込み」を通して、子ども同士の深いかわり合いから得られる楽しさや、人と触れ合う喜びを日々体験すること、心の安定を図ります。

不安のない環境で芽生える遊びに対する意欲は学習への意欲につながります。また、自然のうちに上手に2か国語を習得する基礎と自信を培い、総じてそれらの「体験」が将来、より広い社会に適応できる人格の形成に役立ちます。

アメリカに滞在されているご家庭にとってお子さんの第二外国語の取得も大事な要素になってきます。こどものくに幼稚園では園専属のESLの先生によるクラスを行っています。長い経験を基に作られたカリキュラムは、「コミュニケーション」が中心となります。椅子に座っ

て先生の言うことを繰り返し言うなどの授業形式ではなく、遊びや製作などの活動を通して自然に英語でコミュニケーションが取れていく様に考えられています。また、同じ建物内にある現地幼稚園との交流がそれをより現実的なものにしていきます。様々な交流活動を通して、日本幼稚園でありながら、アメリカ社会にしっかりと根を下ろした園生活を送ることが出来ます。幼少期に多様な文化に触れることは、将来の柔軟な人格形成につながります。「百聞は一見にしかず」という言葉がこえます。是非園をご見学頂き、広大な敷地の中の恵まれた環境をご覧頂ければと思います。たくさんのお友達にお会いできるのをとても楽しみにしております。



ニューヨーク州認可 学校法人

こどものくに幼稚園

2025年に創立50周年を迎えます。広大な敷地、建物内の現地幼稚園との交流など、是非一度ご見学ください!

♪夢をのせて今世界へ♪

KODOMONO KUNI
www.kodomony.org
252 Soundview Ave.,
White Plains, NY 10606
Tel: 914-949-0067



ニューヨーク補習授業校

The Japanese Weekend School of NY



校長 川崎 淳一郎
謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本校LI校とW校の約600名の子供達は、今年度、制限のない本来の授業内容や運動会を初めとした行事等を行っています。「日本文化を身に付けた個性豊かな、広く物事を考えて自ら実践する人間の育成」を目指し、学校では、研修会や会議の内容を充実させて、よりよい学校づくりに努めています。平日、現地校の学習を続けながら、土曜日に補習校に通い、日本語での学習と両立させていく子ども達へ温かく寄り添うことを目指しています。また、保護者会のご支援、ご協力のもとに、日本の学校生活習慣の確立及び伝統文化行事等に触れる機会を大切にしています。「一人ひとりの違いやよさを認め、日米それぞれの教育のよさを将来に生かす態度」が身に付けることができるよう導いてまいります。



LI校保護者会長 鹿島 香
台湾の芝山巖に六士先生のお墓と言われるところがあります。日本から教育の為に1895年台湾に渡った7人の教師のうち6人が反日暴動で避難を勧められたにも関わらず「死して余榮あり、実に死に甲斐あり」と芝山巖を去らず、匪賊に殺されました。この日本人教師の強い志が「芝山巖精神」と語り継がれたそうです。このような素晴らしい日本人としての志を目指して保護者会活動を発展させたいと思っています。



W校保護者会長 西井 優芽
新年が明け、W校では新たな風が吹き始められています。今年度から、保護者の入校制限が解除され、保護者間の交流やこれまで中止や縮小されていたイベントが完全に再開されました。子供達が先生の話に熱心に聞いたり、友達と楽しそうに話したりする姿を見ると、自然と笑顔になります。

ニューヨーク補習授業校
The Japanese Weekend School of NY

LI校 W校

- ・学習指導要領に準拠(文部科学省)
- ・グローバルな人材育成
- ・幼児部から高等部までの一貫教育

Tel: (914) 636-3770
www.jwsny.org hoshuko@jwsny.org



LI校生徒会長 武井 大治
昨年は体調不良や現地の大会等で欠席が増え、生徒会長としてやっていた不安でしたが、クラスメイトや他の生徒会役員の支えによって何とか乗り越えることが出来ました。生徒会長としての責任は大きいですが、仲間の支えがあるからこそ、この道を歩むことが出来ています。卒業が近づくと、生徒会長として皆を導くと共に更に絆を深めながら一緒に成長していきたいと思っています。



W校生徒会長 黒ドリツ 壺門
今年度は「のみの市」をコロナ以前と同様に開催でき、会場には仲間たちが頑張った作った食べ物とゲーム、保護者のベイク品がぎっしり並びました。皆が団結して来場者を盛り上げ、熱気に溢れ「これがのみの市！」と先生方と光景を目標に焼き付け、大成功で終わりました。これからもW校生徒会の団結力をさらに築き上げていきたいと思っています。

子供達の笑顔がこれからも続くよう、保護者会も一層の活動を展開していくことが重要だと感じています。



ニュージャージー補習授業校

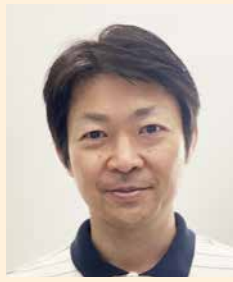
Japanese Weekend School of NJ



校長 高畑 誠

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本校は、日本の学習指導要領に基づき国語、算数・数学、生活科、社会科学の学習と日本の文化や伝統を大切にしている学校です。パラマスの校舎で幼児部から高等部まで約380名の子ども達が、毎週土曜日に通っています。

授業では「主体的で対話的な深い学び」のために、お互いに学びあひ高め合うグループ活動を推進しています。また、日本語力を高めるために漢字テスト、作文コンクール、硬筆コンクール、漢字検定を行っています。行事は、保護者の協力を得て、鯉のぼり、七夕飾り、夏祭り、毛筆体験、ひな飾りなどを行います。運動会は全校あげて開催する最大の行事です。また、放課後はボランティア講師の皆さんの協力により「将棋」「茶の湯」「剣道」のクラブ活動が行われています。



父母の会 会長 吉元 出

謹んで新年のお慶びを申し上げます。父母の会では補習校の魅力を増やすため今期3つの事に取り組んでいます。(1)子どもたちにとって補習校へ来たくなる仕組みづくり：宿題クラブを開始、高校生ボランティアが子供たちに勉強を教えています。(2)保護者の方々のベネフィットづくり：コミュニティサイクルを立ち上げ大学進学セミナーなど役立つ情報を共有しています。(3)保護者の

方々に父母の会活動を知ってもらおうイベントづくり：お弁当販売やフリーマーケット、フードフェスを企画して収益は補習校活動や生徒の皆さんに還元しています。補習校が楽しい、補習校へ通わせて良かったと言ってもらえる言葉を励みに今年も父母の会は活動していきます。



児童会会長 竹村 莉理子
明けましておめでとうございます。私達の学校は、日本文化を深く学ぶ素晴らしい場所です。毛筆体験では、筆を握りながら繊細な線を書くことで、文字の美しさや日本語の奥深さを感じ、短冊に願い事を書く七夕などの活動を通して伝統や文化を学んでいます。日本語を学び、文化に触れることは将来にわたって私達の人生を豊かにする土台となり、またこの経験からグローバルな視点をも身に付けることができると思います。先生方、そして保護者の皆様のサポートがあってこそ、私達は成長できています。

新年を迎え、私達は新しい目標に向かって前進し、みんなが楽しく通える補習校になるように取り組んでいきたいと思っています。



Alto日本語補習校

Alto Japanese School



児童 海琉 雛
明けましておめでとうございます。Altoは日本語を学ぶのにとっても役立つ学校だと思っています。僕が思う理由のひとつは、楽しみながら学べるプロジェクトがあることです。そのプロジェクトでは友達と協力しながら、楽しくいろんなことを学ぶことができます。次に、自分で学ぶ方法を選べることもAltoの良いところです。だから、Altoでは自分に合った学び方ができます。たとえば、算数が好きなら、算数に時間をかけたり、漢字の読み書きや音読をもっと練習することもできます。さらに、Altoにはたくさんの先生がいて、必要な時に助けてくれます。だから、分らないところがある時に、待つことなくすぐに教えてもらえるので、たくさんのお話を勉強したいことに合わせて全てをカスタマイズできるので、一番役立つ学びができます。だから、ぼくはAltoが好きです。みなさんも、それぞれの学校で日本語の勉強を頑張ってください。



児童 山川 紮音
明けましておめでとうございます。Altoは日本語補習校には春、夏、秋、冬のキャンパスがあります。そこでは、色々なアクティビティを体験することが出来ます。例えば、和菓子作り、書き初め、生け花、謎解きチャレンジ、料理、そして一番人気の科学実験などです。私は生け花が一番好きです。なぜなら、綺麗で自分の好きなようにカスタマイズできるからです。また、夏と秋には、宿泊キャンプもあります。そこでの私が一番好きなアクティビティは、肝試しです。その理由は、肝試しは、キャンプ場の伝説を聞いて、夜にそこまで歩いて行くのがドキドキして楽しかったからです。次のキャンプにも行くので、楽しみです。私は今年も、日本語の勉強を思いっきり楽しもうと思っています。

することにしました。そのだんだんにメッセージを書くのが難しかったけれど、みんなで作ったので、考えやすかったです。いつか、みんなで作ったのポスターを作ってみたいです。

ニュージャージー補習授業校
幼児部・初等部・中等部・高等部

2024年度 新入生 募集中

お問い合わせ: ニュージャージー補習授業校事務所
Two Executive Dr. Suite 280, Fort Lee, NJ 07024
Tel. (201) 585-0555 Email: njws@jwsnj.org
詳細はホームページ(www.jwsnj.org)をご覧ください。

Alto日本語補習校
子どもが主役の学校です

詳細はホームページへ
370 Lexington Avenue, Suite 1804, New York, NY 10017
https://alto-edu.com info@alto-edu.com

早稲田アカデミーニューヨーク校 WASEDA ACADEMY NEW YORK



校長
高沢 祐治

新年明けましておめでとうございます。
早稲田アカデミーは、創業以来の教育理念「本気でやる子を育てる」を實踐すべく、2019年9月にウエストチェスター郡ハリソン地区にニューヨーク校を開校いたしました。

①早稲田アカデミーに準拠したプログラム
開講学年は小学1年から中学3年生です。志望校合格へのメソッドが詰まった早稲田アカデミーのカリキュラムと、ニューヨーク校独自のプログラムを融合させて最大効果を上げています。

②国内の生徒と競争できる環境
毎月の必修テストや志望校別のオリジナル模試を通じて、海外にいながら、国内で頑張るライバルたちと切磋琢磨できます。また、本帰国の際には、首都圏の早稲田アカデミー各校舎への編入もスムーズに行えます。

③豊富な入試データに基づく指導
早稲田アカデミーが長年蓄積してきた入試のデータをもとに進路指導を行います。一般入試だけでなく、つかみにくい帰国生入試の合格ラインについても、私たち独自の経験を生かして分析しています。

④帰国生入試に対応するプログラム
一般入試だけでなく、帰国生入試にも対応できる英語プログラムを提供します。現地校生が苦手としている英文法、日本人学校生が頭を悩ませる英文の指導も万全です。

⑤オンライン授業
対面授業・オンライン授業の併用「早稲アカDUAL」を行っています。おかげさまで、当塾のオンライン授業は高い評価をいただ

き、現在は米国内ニューヨーク・マンハッタン、ニュージャージー、中西部、西海岸、カナダ、メキシコ、ブラジル、チリに受講生がいらつしやいます。

⑥帰国時の学習継続も万全
ご帰国の際は、首都圏内の早稲田アカデミー約190の校舎、または2023年2月に開校した「帰国生専門 LOGOS AKADEMIA」を案内させていただきます。また、首都圏外にご帰国の場合も早稲田アカデミーとつながりのある進学塾をご紹介します。

早稲田アカデミーニューヨーク校は、生徒・保護者とともに「合格」の先にある未来を創造すべく、最新の受験情報とトップレベルの指導をご提供いたします。本年も、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



早稲田アカデミー ニューヨーク校

新入塾生、受付中。

オンライン受講が可能です！

校舎での「対面授業」オンライン「双方向Web授業」
両方できます！
選択できます！

2023 ニューヨーク校合格実績

<p>中学入試</p> <p>聖光学院 1名 海城 1名 立教池袋 1名 白百合学園 1名</p> <p>在籍者数 3名からの実績</p>	<p>高校入試</p> <p>学大附 1名 IC 4名 早慶附属 10名 MARCH附属 3名</p> <p>在籍者数 10名からの実績</p>
---------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

お問い合わせ先
newyork@waseda-academy.com 914-698-1100
1600 HARRISON AVE, SUITE 103 MAMARONECK, NY 10543

サピックス USA SAPIX USA



代表
岩田 篤格

謹んで新年のお喜び申し上げます。
SAPIX USA が SAPIX YOZEMI GROUP の海外部門として設立されてから10年目となります。米国内で学ぶ子供たちに寄り添いながら、日本の中学進学、高校進学、大学進学並びに、海外ボーディングスクール進学、海外大学進学のお手伝いを行ってまいります。

渡米時期並びに帰国時期が異なる子供たちには短期的な受験という視野だけではなく、それぞれに合った形で長期的にどのように成長していくかというご念頭に指導していく必要性がございます。そのためには現在の学力や、英語力だけで判断するのではなく、保護者の皆様と相談しながら子供たちの力を最大限に生かせるように授業を進めていく講師の力が重要となります。

SAPIX USA は米国の教育事情に習熟した講師と、日本の今を知る講師とのコラボレーションによって皆様の海外生活を強力に支援いたします。現地でのアクティビティの重要性を痛感している SAPIX USA ではオンライン授業、振替授業制度も充実しており、生徒の皆様への学びを止めず、継続できるようなサポートも充実しております。本年度からはシリコンバレーにも教室を開き、西海岸の皆さまに授業を展開できるようにいたしました。

受験生の皆様は SAPIX USA で積み上げたものに自信を持ち、今年の受験に臨んでほしいと講師一同願っております！



室長
奈木 剛

SAPIX USA では、日本と海外の学習環境の違いをしっかり理解した経験豊かな講師たちが、日本における受験の専門知識だけではなく生徒たちがアメリカで身につけた個性を尊重し活かしているカリキュラムをご用意しております。

家庭環境、学習目標はそれぞれの生徒で違いますが、皆さんの目標に寄り添えるコース・教材で無理なく勉強を進めていくことができます。また、どのクラスも対面・インターネットで受講いただくことができますので、世界中どこからでも受講いただける環境です。

当塾の魅力の一つは、多様なバックグラウンドを持つ仲間たちと一緒に学ぶ機会です。普段の生活ではなかなか会うことができない同じ目標を持つ仲間と、授業内での発言を通じて思いを共感し、異なる視点から学び、お互いに成長していくことができます。

最後に、塾は学びの場だけでなく、人間形成の場とも言えます。毎週の課題をこなすという学習環境の中で培われる精神力そして達成感、将来の大きな強みとなることでしょう。是非、SAPIX USA で濃厚な時間を過ごし、素晴らしい成長を遂げてください。そして将来こそを思い出した時に、思わず笑顔になるような塾をこれからも目指してまいります。

常時オンライン授業実施中
体験授業受付中

対象学年 小学生 中学生 高校生

新規入室生募集 体験お申し込み
お問い合わせ先 Email (info@sapix.us) または Web サイト (www.sapix.us) から
ニューヨーク校 / マンハッタン校 / ニュージャージー校 / サンノゼ校

合格実績は SAPIX USA で検索

お問い合わせ先・体験授業の申し込みは
SAPIX USA
3000 Westchester Ave. 2F, Purchase, NY 10577
Tel: 914-358-5337 E-mail: info@sapix.us
*平日も 14:00 から個別相談会を行います。お気軽にお問い合わせください。

京進 Kyoshin USA, Inc. 京進スクール・ワン NYハリソン教室



教室長
室田 善孝

あけましておめでとうございます。
2024年、辰年のスタートです。龍の年はまさに知識の宝庫が広がる1年。この知識の年には、まるで龍が広大な空を舞い、知的な舞台で踊るように、皆さんも新しい学びの冒険に挑戦してください。そして、新しい年が良き年になりますよう、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

スクール・ワンでは、先生1人に対して生徒2名という個別指導の学習スタイルが特徴です。個別指導の良さは、『ひとりひとりを大切に』が実践でき、生徒にあわせた「カスタマイズ」のカリキュラムやテキストを提案できることです。他者との比較ではなく、過去の本人との比較ができるのは、生徒個人をしっかりと見守る個別指導ならではの強みです。

学びたい内容が明確である
自分のペースで学習したい
解説をしっかりと聞きたい
質問して理解を深めたい

そんなあなたにおすすです。「ほめる指導」を徹底し、生徒の学習意欲を高めるように気を配ります。

一方で、オンラインでのお問合わせも増えていきます。オンライン指導こそ、個別指導の良さが出るのはないでしょうか。集中が途切れないように、きめ細やかな声かけを学習指導とともに実践しています。ぜひ、遠方にお住まいの皆さまや、通塾に不安を抱えているご家庭は一度ご検討ください。

海外赴任されたお子さまの学習歴は、それぞれが特別です。現地校へ通う場合も日本人学校へ通う場合も、それぞれの悩みがあるはず。日本語、漢字



四谷大塚提携塾 東証2部上場

個別指導 京進スクール・ワン

小1~高3 先生1人 × 生徒2人

① 教室で個別指導
② オンラインでも個別指導

自分だけの解説を聞きたい・質問をしながら理解を深めたいあなたに!

まずは、オンライン・カウンセリングにてご相談ください。(無料)
スクール・ワン ハリソン で検索、無料体験・資料請求からお申込ください

詳細はお問合せください ハリソン駅徒歩1分・専用駐車場完備

お問合せ 資料請求
Kyoshin USA, Inc 京進スクール・ワン NYハリソン教室
247 Halstead Ave, Harrison, NY 10528 TEL:914-835-0213
WEB www.kyoshin.co.jp E-MAIL harrison@kyoshin.co.jp